



### 暗に埋められる

## 炭礦界の犠牲者

半年間に百七十七名  
昨一ヶ年の倍數

常磐地方各炭礦の坑内作業  
夫が落盤、爆發その他の事  
故で落命する所謂暗に埋め  
られる炭界の犠牲者は坑内  
設備の  
完備して  
ゐる今日  
でさへ昔に變らぬ多くの人  
命が失はれて行く有様でこ  
れが豫防については資本案  
も労働者も充分の注意は拂  
つてゐるものゝ完璧を期す  
ことは到底不可能とされて  
ゐるが平警察署管内四十有  
餘の大小諸炭礦で本年一月  
から十六日迄に右の理由で

をなす漸く本梅雨に這入つ  
たらしい模様である  
山手方部の  
苗代發育良好  
豊作を見越す  
石城郡内の田植は大体に於  
て十五日頃から廿日頃が最  
盛期で昨今地方の農村は養  
蠶上簇の後を受けて大繁忙  
を極めてゐるが上遠野入遠  
野田入村方面は郡内にては  
最も早場として既に去る六  
七日頃から開始して十日頃  
終了してゐるが植付終了の  
地方及苗代等發育状態は一  
般に良好で何等の懸念もな  
く氣温の悪調を見ざる限り  
豊收を見越されてゐる

### 種子の精選と 播種量の適否に注意

大山技師語る  
石城郡草野村農會主催の苗  
代品評會を審査して十五日  
歸平した郡農會の大山技師  
は同村の苗代作成に就き現  
在

其方針の 過つてゐ  
る事を發見したので之が改  
善方法を就き最も重要な  
る點を指示する處あつたが  
其要旨としては同村の苗代  
は一般に種子の選精に留意  
せるものなき爲と播種量が

餘り多量に失してゐるため  
發育状態 等に至つ  
ては施肥及び氣候關係にて  
何等の悪影響を受けざる様  
に見ゆるも株張の不良なる  
と共に馬鹿苗病を多く發生  
せしめて極めて不生産的の  
現象を見てゐるから此實狀  
に徴して之れを完全に改善

昨日午前十一時頃住吉屋本  
店に於て賣出し中であつた  
松坂屋呉服店の賣場にて一  
名の婦人が子供の洋傘を買  
ひ店員の隙を見て明石縮一  
反を忍かに萬引し何食はぬ  
顔して立出でたるを店員が  
尾行して品物を取り戻し此  
旨平署に届出た爲め青田刑  
事部長が捜査の結果材木町  
の某妻女(特に名を秘す)を  
本日平署に引致し嚴重取調  
ぶる所あつたが同女は松坂  
屋の店員に對しては全々別  
人の住所氏名を申立てたる  
由にて其情を憎まれて居る

有聲座の映畫 十七  
日よりの有聲座は先づ市川

落磐取拂中  
石城郡内郷村大字宮字宮澤  
警城炭礦坑夫秋田縣生れ富  
木十吉(三)は十五日午後十  
一時廿分頃同炭礦高坂坑内  
にて落磐せる個所の取拂へ  
に従事中再び突然落磐あり  
れが惡疫を傳播するのであ  
るからたまりません。です  
から便所へは片臍油どかい  
マズ蠅取り粉のやうなもの  
を入れ、臺所を清潔にし芥  
溜の周圍も清潔に保ち、な  
るべくうぢのわかないやう  
に注意を拂はなければなら  
ません。なほ家の近くに塵  
埃をためておくやうな事を

更に落磐  
ひん死の重傷

募集  
文藝其他投稿  
を募集します

後頭部を打つて重傷を負へ  
生命危篤  
平春商況  
依然保合状態

平町の十五日春商況は依  
然保合状態を持續し白蘭最  
高七圓十錢、最低六圓、黃  
蘭最高七圓、最低六圓六十  
錢見當で各買入所では貫數  
最高五百貫最低百貫内外の  
取引を行つた

麥俵から三千圓  
大阪府貝塚町泉醬  
油株式會社で今度  
各地から買入れた  
醬油原料の小麥を俵から取  
出した處其中から共濟生命  
保險の株券、高松銀行の預  
金通帳、借用證書等三千二  
百餘圓が飛出したので驚い  
て岸和田署へ届出た、通帳  
の名義人に照會した結果十  
三日に至り香川縣平井町小  
西利吉の長男碧(九)が財産  
狂となり家人の隙を見ては

耳の兎  
大阪府貝塚町泉醬  
油株式會社で今度  
各地から買入れた  
醬油原料の小麥を俵から取  
出した處其中から共濟生命  
保險の株券、高松銀行の預  
金通帳、借用證書等三千二  
百餘圓が飛出したので驚い  
て岸和田署へ届出た、通帳  
の名義人に照會した結果十  
三日に至り香川縣平井町小  
西利吉の長男碧(九)が財産  
狂となり家人の隙を見ては

募集  
文藝其他投稿  
を募集します

平町 人事  
出生  
△新川町三三 高野三郎助氏四女  
△長橋町三〇 當時東京市淺草區榮  
久町 馬目豊氏二女照子  
△古殿治町三二 當時東京府下北豐  
島郡三河島町 和泉トミ子(三三)

死亡  
△古殿治町三二 當時東京府下北豐  
島郡三河島町 和泉トミ子(三三)

### 商港指定の爲め 土木課長の下調べ

本日小名濱に至る

石城郡小名濱港が第二重要  
商港に指定さるべきは既記  
の如くであるが問題は現内  
閣の手に依つて急速に實現  
を早め既に伊東知事、中隈  
土木課長等の上京に依り内  
務省は不日鈴木工學博士を  
派し擴張工事に對する實地  
調査を爲す事となつたが是  
れが爲め中隈土木課長は今  
十七日午後二時四十分平着  
で來郡小名濱町に至り種々  
下調べを爲したと

浴衣の必要な  
時期がまわり  
ました。毎年  
浴衣地として  
いろ／＼な流  
行が現れます  
が、今年はず  
べて大柄で清新なものが澤  
山現れました。その中特に  
銀座好みと云ふ名目で  
新しく 出來た浴衣  
地を二三左の示しませう。  
先づ明石中形の一例として  
納戸地に白く藤の花を曲線

到大柄にあしらつたもので  
十八九歳位の令嬢向きに恰  
好なものがあります。藤の  
模様は一般に寫實的に對生  
した葉や花が現されるのが  
例でありましてが

此中形 では花も葉  
も片側だけの模様になされ  
てゐるので新味があります。  
次に眞岡中形であります之  
も納戸地に白く芭蕉に驟雨  
を現したもので、廿歳前後  
向きのものですが、芭蕉の  
葉はすべてを匹田鹿の子で  
現し、雨は強い線です

多少の 亂れを見せ  
て居り、直線と曲線の面白  
味があります、以上の二つ  
共大柄でありまして、着

た時に遠目が利けて大へん  
若々しい味を持つて居りま  
す、次に湯上り中形で納戸  
地に白く渦巻きを斜に並べ  
て、同じく白で蜻蛉をあし  
らつた二十三歳歳の若奥さ  
んに向きに恰好なもの之は稍  
小柄な  
模様で 若奥さんら  
しい上品さと落ちつきさが  
あつてありふれた模様のや  
うですが、好まじいもので  
す、以上は浴衣地として何  
れも納戸と白の對照面白く  
その他もすべてを夏らしく清  
新で爽快な趣を見せて居り  
ます。(三井呉服店談)

平局去月現勢 平郵  
便局に於ける五月中の貯金

受入高は六千四百五十に  
て八萬四千七百八十四圓四  
十二錢で拂出は千五百八十  
五口四萬九千四百六十一圓  
九錢に過ぎず成績優良を示  
してゐるが殊に前年同期受  
入に比較すると口數に於て  
六百五十口を増じたのみで  
金額は五萬一千圓即ち倍額  
以上の激増を示し貯蓄思想  
旺盛の事實を物語つてゐる